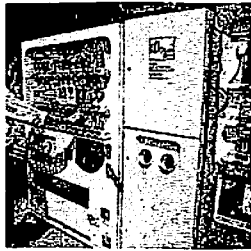


プールや川の水 飲料用に



浄水器付き自販機

浄水器メーカーの日本ベーシック(川崎市、勝浦雄一社長)と自動販売機運営のエフ・ヴィセントラル(名古屋市、若月正孝社長)は、浄水器付きの自動販売機を共同開発し、防災備品としての機能を持たせた。

自販機に併設する空き容器入れの上部に浄水器を設置スペースを設け、空き容器入れの上に携帯型浄水器を収納する(川崎市)

日本ベーシックなど開発

携帯型、災害時に使用

持ち運び可能な日本ベーシック製の携帯浄水器を収納した。浄水器は小さなスーツケースほどの大きさ。管の先を水源に入れて手で水をくみ上げ、活性炭やろ過膜を利用した浄水装置を通し飲料水にする。大人一人が一分間で三・五―四リ程度の飲料水を作れる。

小中学校や大学、スポーツジムといったプールのある施設のほか、川沿いにある事業所などに売り込み、年間二百台の販売を目指す。(横浜)